

タブレット家庭学習ハンドブック



学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、
タブレットを上手に使っていくことが大切です。タブレットは
みなさんの学習に役立てるための道具です。

家でも学校と同じ学習ができると、休校のときや家庭学習
などに役立ちます。とても便利な道具ですが、心配されること
もたくさんありますので『タブレット家庭学習ハンドブック』
に書かれていることをしっかり守り、タブレットを上手に使っ
ていきましょう。

1 使っているとき

- 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使います。
学習活動と関係のないことに使ってはいけません。



2 使うときと場所

- タブレットは、みなさんの大切な勉強道具です。大事に使いましょう。
- 家の外では使いません。
- 登下校中は、タブレットをかばんから出しません。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- かばんの下に置いたり、かばんの底に入れたりしません。
- タブレットを使う前と使った後には、せっけんで手と指をしっかりと洗いましょう。
- 失くしたり、盗まれたり、落として壊したり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけましょう。日光の下やストーブの近くなどに置いてはいけません。
- タブレットの画面にふれるときは、指とタッチペンを使いましょう。鉛筆やボールペン、マジックペンでふれたり、落書きしたり、磁石を近づけてはいけません。



3 インターネットを使うとき

- グーグルやyahooなどの、検索サイトにアクセスするときは、先生からOKをもらいましょう。
- みなさんに貸し出しているタブレットは、危険なサイトには入れないようにしていますが、もしも、怪しいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じて、家の人に知らせましょう。
- 自分やほかの人の名前や住所、電話番号はインターネットに絶対に書きこみません。
- 誰かを傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対にタブレットやインターネットには書き込みません。



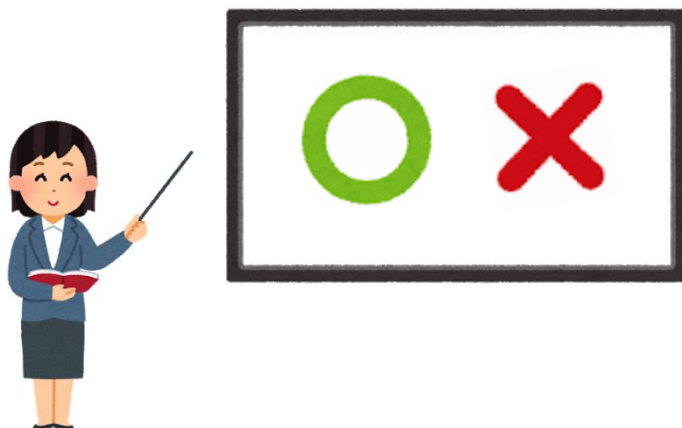
3 カメラを使うとき

- 写真や動画を作るためにカメラで人を撮るときは、勝手に撮らず、必ず、カメラで撮ってもいいか、許可をもらいましょう。



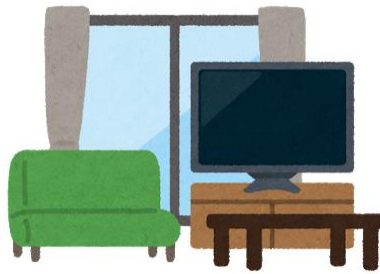
4 データを保存するとき

- タブレットで作ったデータ（絵や写真、動画）やインターネットから取り込んだデータは、先生がOKしたものだけ保存しましょう。



5 タブレットを置いておくところ

- タブレットを使わないときは、家の人の目の届くところに置きましょう。



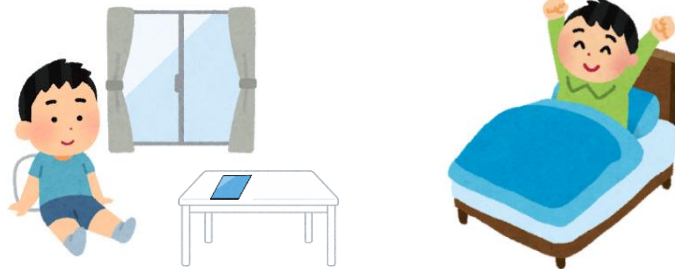
6 アカウントとパスワード

- アカウントとパスワードは、ほかの人に絶対におしえてはいけません。
- タブレットをほかの人に貸したり、使わせるときは、必ず先生からOKをもらいましょう。



7 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。
- 30分に一度は遠くの景色を見たりして、ときどき目を休ませましょう。
- タブレットを使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間にわたって使わずに細かく休けいをしながら使いましょう。
- 寝る30分前は使いません。



8 壊れたときや、失くしたとき

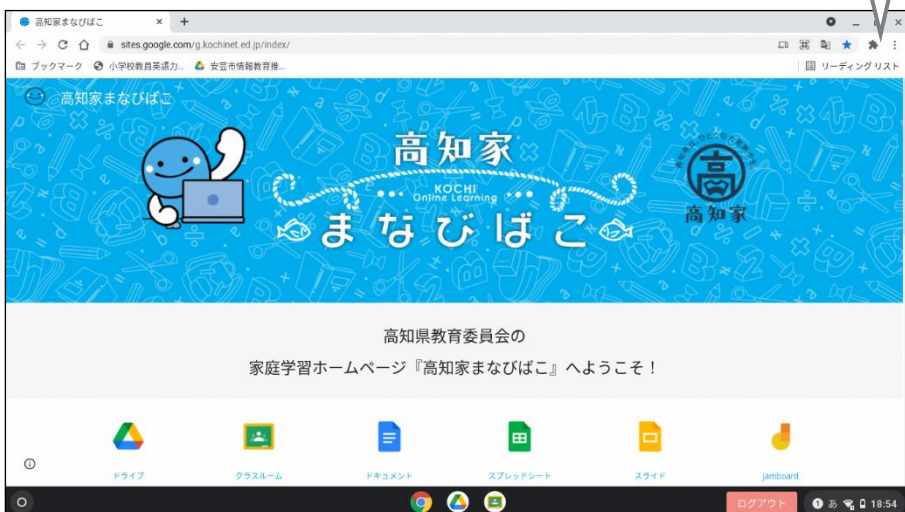
- 家で壊れたり、失くしたりしたときは、すぐに家の人に知らせて、学校に電話をしてもらいましょう。



9 設定

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、タブレットの設定は、勝手に変えません。

リーディングリスト



ログアウト

1 あ 18:54

ルールを守れない人は…

- ハンドブックに書かれているルールが守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。